

# 現場提示書類のまとめ方

## ◎書類のまとめ順

- ・現場に提示する場合、書面でもデータでもどちらでも可
- ・データの場合、画面（10.5インチ）以上を推奨、PDFに統一するなど、検査員が容易に確認できる準備必須

1.自主検査記録簿（書式は任意）	
<例> ○○協会の記録簿を利用 ○○アプリを活用 自社独自作成を利用	★センター新規準備★ <b>【完了検査】チェックシート</b> を活用（ <b>基準法・省エネ法に対応</b> ） 1.) 国交省の工事監理ガイドライン（別紙）に沿った内容で構成 当該工事の実態に即して、適宜、項目追加や削除を行い作成可 2.) 以下3つを兼ねることができる様式 ①施工者の自主検査記録簿 ②建築士法第20条第3項の規定による建築主に報告する書類 ③完了検査申請書第四面（省エネ基準工事監理報告書含み）
2.品質管理記録等	・敷地造成 ・擁壁 ・支持地盤、杭工事
3.施工結果報告書	
4.納品書、出荷証明書等	
5.試験結果等	
6.工事写真	

## ◎上記書類のまとめ順は、以下工程順を推奨

1.一般共通事項	1) 材料
	2) 認定を受けた工法
2.仮設工事	1) 敷地の状況及び縄張り
	2) ベンチマーク
	3) 遣り方
3.土工事・地業工事	1) 地盤
	2) 根切り
	3) 埋戻し及び盛土
4.基礎工事	1) 鉄筋、金物
	2) コンクリート工事
	3) 床下防湿・防蟻措置
5.木工事一般事項及び木造躯体工事	
1) 土台	1) 土台及び床枠組
2) 床組	2) 壁枠組
軸 3) 柱	組 3) 小屋組
組 4) 横架材（梁、桁、胴差）	
5) 筋かい面材耐力壁、準耐力壁等	
6) 小屋組	
6.屋根工事	
7.断熱工事	
8.防水工事	
9.造作工事	
10.外壁、軒裏工事	
11.左官工事	
12.内外装工事	
13.建具まわり工事	
14.塗装工事	
15.給排水設備工事	
16.ガス設備、ガス機器等設置工事	
17.電気工事	
18.衛生設備工事・雑工事	

◎写真は、黒板等を用いて、施工前・施工中・施工後、全景 等適宜判断し、撮影特に、現地で目視不可となる隠ぺい部分を撮影し整理

### 構造躯体、隠ぺい部分の留意点

指 定 材 料	鉄筋の材質 (JIS規格) の確認
	ミルシート要
	コンクリートの材質 (JIS規格) の確認
材 料 共 通	JIS認証工場 配合計画書 JIS認証工場以外 配合計画書、4週圧縮強度試験 (立上り、底盤)
	柱、横架材、筋かい、土台等の位置の確認 木材の樹種、等級、形状、寸法の確認 集成材、LVL、CLT等を構造計算により安全性を確認し使用する場合、含水率を含むJAS規格適合を確認できる書類要 金物の種類、規格、品質、形状、寸法及び緊結方法、緊結の確認 釘の種類確認 継手及び仕口の接合方法の確認
地 盤	支持地盤・地耐力の確認 確認時、当該敷地の地盤調査報告書要 確認時、①仮調査、②近隣敷地の地盤調査報告書を活用した場合は、完了時に、①本調査報告書、②試掘土質確認資料を提出要
	杭・地盤改良の確認 支持地盤の状況 杭工事の場合、施工前後、施工中、全景、偏心確認等
	基礎及び地中梁の種類、位置、形状、寸法の確認 鉄筋の径、本数、間隔、形状、定着、継手及び配置の確認 基礎フック有無の確認 フックなし：①評定取得製品、②ユニット鉄筋、工場制作 (特殊スポット溶接に限る)、③構造計算 特殊スポット溶接の場合は、溶接部の写真要
土 台 ・ 基 礎	基礎及び地中梁の貫通箇所の位置及び補強の確認 型枠寸法及びかぶり厚さの確認 地盤の不同沈下等(基礎に有害なひび割れが無いこと等)の確認 アンカーボルトの材質、形状、寸法及び配置、定着、緊結状況の確認 ※基礎屋さんへ納品書要請求 コンクリート打設前 配筋の状況 (底盤、立上り、開口補強、配管用スリーブ等) アンカーボルト (ホールダウン用、土台用) の設置状況 (埋め込み長さ、フック) 型枠の施工状況 (各部の寸法、立上り型枠補強) コンクリート打設後 脱型時期の記録、ジャンカ、コールドジョイント等の有無
	構造耐力に必要な部分に使用する軸組材(柱、はり、筋交い、その他の耐力壁等)、床材及び屋根地材の種類、品質、形状、寸法及び位置の確認 柱(通し柱、管柱)、間柱、梁、桁、土台その他の横架材、筋かい及びその他の耐力壁(構造用合板)の形状、寸法、配置の確認 柱(通し柱、管柱)と梁との緊結及び緊結方法(Z金物及びC金物等の工法による)の確認 筋かいの緊結及び緊結方法(Z金物及びC金物等の工法による)の確認 柱(通し柱、管柱)と土台、その他の横架材との緊結及び緊結方法(Z金物及びC金物等の工法による)の確認 構造用合板の緊結の確認 釘間隔の確認 ホールダウン金物の品質、形状、寸法、位置、緊結及び緊結方法の確認 床根太、床梁、胴差との取り合い及び床下地の取り付けの確認 小屋組の形状、寸法、緊結及び緊結方法の確認 床高さ(又は床下防湿)の確認 柱の欠込み部及び通し柱に代わる管柱の補強の確認 横架材に構造耐力上支障のある欠込みの無いことの確認 筋かい等の欠込み部の補強の確認 釘打ちの方法の確認 火打ち材の設置状況、剛床の確認 小屋組の火打ち材、振れ止めの設置状況等の確認 耐力壁、準耐力壁等で大臣認定品の場合、仕様どおりの施工手順かを確認できる写真要
	構造耐力上必要な部分に使用する 枠組材の品質、寸法及び配置の確認 床材、壁材及び屋根下地材の品質及び寸法の確認 釘及びネジの品質及び寸法の確認 土台、床根太、端根太及び側根太の品質、寸法及び配置の確認 床の各部材相互及び床の枠組と土台又は頭つなぎとの緊結の確認 壁の各部材相互及び壁と床、頭つなぎ又はまぐさ受けとの緊結の確認 小屋組各部材相互及び小屋組の部材と頭つなぎ又は屋根下地との緊結の確認
	木造部分と木造以外の部分の取り付け状況の確認 防腐及び防蟻措置の確認
	他

### 防火性能等、隠ぺい部分の留意点 (写真)

防火準防火地域、22条地域 (屋根、外壁、軒裏)	
	認定品・告示仕様ともに、指定された仕様どおり施工か (内装、断熱材、外装)
	横架材まで石こうボードが張り上げられているか、浴室等かどうか
	バルコニーFRP、仕様どおりの工程で施工か
内装制限	
	火気使用室の内装、天井・壁の下地 (石こうボード等) 施工状況、厚さ
長屋の界壁	
	下地 (石こうボード、断熱材等) 二重張り、張り上げの状況、厚さ 両面・各住戸すべて

### 留付状況、留意点 (写真)

留付状況	
	屋根 (瓦等、屋根ふき材の留め付け状況)
	エコキュート等の転倒防止対策の留め付け状況

### 木造の屋外階段等の防腐措置等、留意点 (写真)

留付状況	
	防腐、防錆処理、支持方法の状況

### 省エネ基準、留意点 (写真)

断熱材	
	部位別に、種類・厚さ 吹込みは、紙スケールかピン (ピンの場合、厚さ確認できるように) 屋根、天井、外気等に接する床 外壁、吹抜け等立上り部分 その他の床、土間床等の外周部分の基礎壁 (外気に接する部分、その他の部分)
設備機器	
	※【完了検査】チェックシート (省エネ：仕様基準、標準計算) の写真の項目に「○」がある部分